事例No.	1004
公表年度	R1
団体の属性	中核市
団体名	富山県富山市

事例区分	行政改革

タグ	・公共施設等総合管理計画 ・（行政改革）業務の効率化 ・公共施設活用

事例種類	効果的な公共施設マネジメント

事例内容・タイトル

「橋梁トリアージ」による橋梁老朽化対策の推進

出典

地方公共団体における行政改革の取組（令和2年3月27日公表）

★効果的な公共施設マネジメント〈富山県富山市（人口約42万人）〉

○　重要な橋梁は優先的に修繕や更新を行う一方、重量制限や通行止めなどの使用制限、さらには必要性が低下した橋梁の統合・廃止を行うなど、**メリハリのある橋梁老朽化対策を推進するため**、修繕や更新等の**措置の優先度を明確にする「橋梁トリアージ」を実施**。

〈「橋梁トリアージ」による橋梁老朽化対策の推進〉

課　題

○　老朽化対策の推進に必要な予算や人員がますます厳しくなる状況においても**持続的かつ適正に対策を推進することが必要**。

○　限られた予算や人員で老朽化による事故等のリスクを最大限回避するとともに、将来市民に過度な負担とならないよう**管理橋梁の総量適正化が必要**。

取　組

○　平成27年度に「**富山市橋梁マネジメント基本計画」を策定**し、メリハリのある老朽化対策の推進を基本方針の一つとして明記。

○　管理水準の適正化を図るため、**道路の位置づけや役割を評価し、措置の優先度を明確にする「橋梁トリアージ」を実施**。

効　果

○　「橋梁トリアージ」により、**これからの老朽化対策では修繕や更新のみならず重量制限や通行止めなどの使用制限の実施、さらには統合・廃止を推進する**という明確なメッセージを押し出すことができ、内部における意識改革や身近なインフラに対する市民の意識の変化につながっている。

・H28年度以降、使用制限の実施・継続を判断した橋梁数

重量制限：５橋　通行止め：４橋

○　また、**橋梁の利用実態に合わせて一定程度の機能低下を許容するなど、管理水準の適正化を図る**ことで、**これまでの一律の維持管理から脱却**し、**重要な橋梁の修繕や更新について重点的な対応が可能**となり、**安全な通行の確保につながっている**。

